

調査研究活動費

氏名 上田 貢太郎

令和7年度は副議長としての立場でもあり、従来とは異なる政務調査研究に関する活動並びに実績は次の通りであります。

1. 四国4県正副議長会に出席するため、地震対策・子育て支援・8の字ネットワークの整備推進などに関し、市民並びに業界団体などと意見交換を中心に意識調査を行いました。
2. 大阪万博の状況調査に足を運び、高知では万博協会が公募した「大屋根リング」木材の再活用に向け、土佐経済同友会と協議し、県産材の「里帰り」を実現させ、教育現場、観光ツーリズム、地域文化・産業など多様な分野での活用を促す活動を行いました。
3. 財政力の脆弱な17県議会の一県副議長として令和7年度第2回「財政基盤強化対策県議会議長協議会」総会（今回は副会長の立場）に出席し、他16県との意見交換並びに状況把握を行いました。
4. 職親プロジェクト四国高知支部の顧問であることから、出所者・出院者の再犯防止や社会復帰支援に関する調査研究を支部会員と共に行いました。
5. 中山間地域の人口減少並びに空き家問題と共に、移住促進に関する問題点などの調査研究を行いました。
6. 昭和の時代には「高知の台所」と言われた大橋通り商店街の、「賑わい再生プロジェクト」企画のための意見交換と調査研究を行いました。
7. 米価高騰に伴い、耕作放置の実態調査、農家の抱える問題調査、米作実証に向けての用地調査、並びに実践課題に関する調査研究を行いました。
8. 公共事業の平準化に関する土木・建築業界並びに関連業界（警備業）との意見交換並びに現状把握に関する調査を行いました。
9. 過去最高のクルーズ船寄港に伴い、インバウンド観光客の消費行動などの聞き取り調査などを行いました。